

人文学部・附属図書館主催講演会

人文学におけるデジタルデータ活用 ～デジタル・ヒューマニティーズの視座～

人文学分野において扱うデジタルデータは増大の一途を辿っています。それに伴い、データを扱う技術だけではなく、データを貯蔵して分析し、その成果としての知を活用する技術が求められるようになってきています。

「デジタル・ヒューマニティーズ」とは、古地図をはじめとした学術資料のデジタルアーカイブ化やデータベース構築、コンテンツの分析、学術成果の公開や共有・展示の方法などを分野横断的に取り扱う概念です。

この分野での活動を続けてこられた国際日本文化研究センターの森洋久准教授をお招きして、**古地図のアーカイブ化**や国際日本文化研究センター、人間文化研究機構における**画像資料のデジタル化**の事例も交えながら、研究の発展性への視座についてご講演いただきます。

日時：2015年12月12日（土） 14:00～17:00

場所：北海学園大学1号館3階34番教室

http://hgu.jp/guide/toyohira_campus/



料金：無料

主催：北海学園大学人文学部・附属図書館

後援：ESRI ジャパン



森洋久(もり ひろひさ)

国際日本文化研究センター准教授。

東大在籍時、日本発のOSであるTRONの開発に携わる。

現在は日本文化研究センターで資料のデジタルアーカイブ化からデータベースの構築、活用を担当している。

音楽にも造詣が深く、オペラを自作する。

経歴

平成8年3月	東京大学 大学院理学系研究科情報科学専攻博士課程退学
平成8年4月	東京大学総合研究資料館助手就任
平成11年10月	国際日本文化研究センター助教授就任
平成17年10月	大阪市立大学大学院文学研究科助教授就任
平成21年8月	国際日本文化研究センター准教授就任 東京大学総合研究博物館准教授

お問い合わせ：北海学園大学人文学部 村中准教授 (muranaka@hgu.jp)
または、ESRI ジャパン札幌オフィス 福田 (jun_fukuda@esri.jp) まで